

# Shapo 市川カップ 2021(第52回市川市少年サッカー親善大会 6年生の部) 実施要項

## [大会趣旨]

- ◎ 大会を通して、選手相互の親睦を深め、健全育成を図る。
- ◎ 試合を通して、ゲームを楽しみ、サッカーを愛する子を育てる。
- ◎ 指導力および審判の技術の向上を図る。

1. 大会名 Shapo 市川カップ 2021(第52回市川市少年サッカー親善大会6年生の部)
2. 主催 市川市サッカー協会
3. 主管 市川市サッカー協会第四種委員会
4. 後援 市川市 市川市教育委員会
5. 特別協賛 Shapo 市川・本八幡 (株)ジェイアール東日本都市開発
6. 協賛 JR 東日本、JEF UNITED、SPORTSDEPO、モルテン
7. 大会日程

・ 予選リーグ 令和4年1月8日 9日 (予備日1月10日)

【会場】 国分川調節池緑地広場(国府台 FC)

大野小 稲越小 百合台小 信篤小 富美浜小 塩焼小

・ 決勝トーナメント 令和4年1月10日 (予備日1月15日)

【会場】 国分川調節池緑地広場(A) 稲越小(B)

・ 決勝戦 令和4年3月上旬

【会場】 フクダ電子アリーナ

## 8. 参加資格

- ・ 参加チームは市川市サッカー協会第四種委員会に加盟登録すること。
- ・ 参加選手は市川市サッカー協会第四種委員会に個人登録すること。
- ・ 大会参加者は全員、スポーツ安全協会傷害保険等に加入のこと。
- ・ 大会参加者は全員、保護者の承諾を得ていること。
- ・ 参加チームは、所定の大会参加申し込み手続きを終えたチームであること。

チーム申し込み締め切り 11月15日(月)

事前メンバー登録表締め切り 12月4日(土)

- ・ 当該学年の選手が14名以下の場合、下学年から補充することができる。下学年から補充した場合は登録メンバーの合計を14名とする。この場合、大会趣旨を踏まえ、当該学年の選手の試合にでる機会を妨げることがないようにし、また、補充した選手を会場責任者に申告すること。
- ・ 大会に2チーム以上の参加が認められた場合、抽選を行う当日、事務局にそれぞれのチームのメンバー表を2部提出すること。その上で抽選を行うこととする。

## 9. 競技規則

- ・ 競技規則は「サッカー競技規則」による。

- ・ 11人制サッカー
- ・ 試合時間は20分ハーフ
- ・ 選手の交代は自由
- ・ 6年生を先発させることとする。
- ・ 試合球は4号使用
- ・ PKのポイントは8mとする。 ※国分川調節池緑地広場会場は9mとする。  
(フクダ電子アリーナ会場は、競技中は9m、PK戦は11mとする。)
- ・ 各小学校会場のセンターサークルは、少年用半径7mとし、ゴールエリアは、ポストから少年用4m、中へ少年用4mとする。ペナルティーエリアはポストから少年用12mとする。
- ・ 国分川調節池緑地広場会場のセンターサークルは、半径9mとし、ゴールエリアは、ポストから5m、中へ5mとする。ペナルティーエリアはポストから14mとする。  
(フクダ電子アリーナ会場は、既存のラインをそのまま使用する。)
- ・ 退場を命ぜられた選手は、そのチームの同大会の次の試合のみ、出場することはできない。次の試合が翌日以降であっても、その効果は継続する。

## 10. 試合方法

- ・ リーグ戦 → ブロック1位・2位及びワイルドカード(3位の中の上位2チーム) 決勝トーナメント

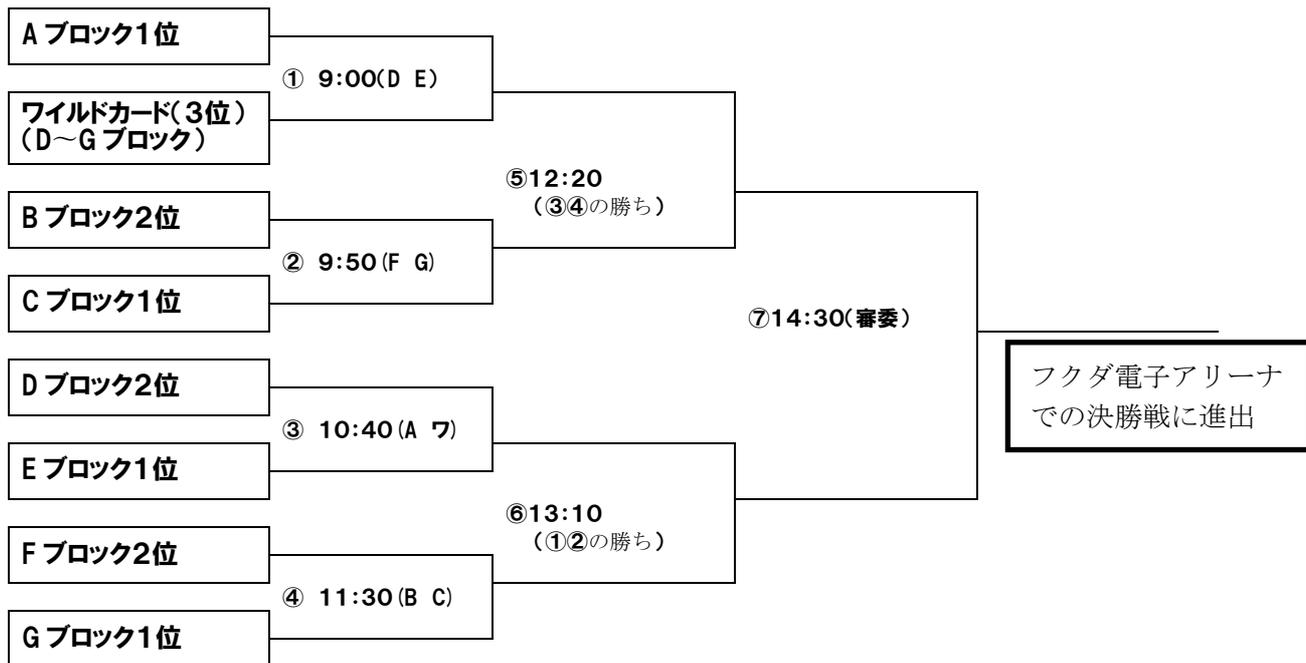
### (1) リーグ戦

- ・ 参加チームを7ブロックに分け、リーグ戦を行う。
- ・ リーグ戦は次のような勝ち点を与え順位を決定する。 勝ち-3点 引き分け-1点 負け-0点
- ・ 勝ち点と同じ場合は次の順で順位を決定する。 ①得失点差 ②総得点 ③対戦成績 ④PK戦  
3チームがPK戦を行う場合は巴戦とする。
- ・ インフルエンザ蔓延防止等による欠場は、3-0の結果とする。
- ・ ワイルドカードの2チームは、予選5チームリーグ(A~C)、予選4チームリーグ(D~G)それぞれの3位の中で勝ち点が多いチームとする。なお、勝ち点、得失点、総得点と同じ場合は、代表者による抽選とする。

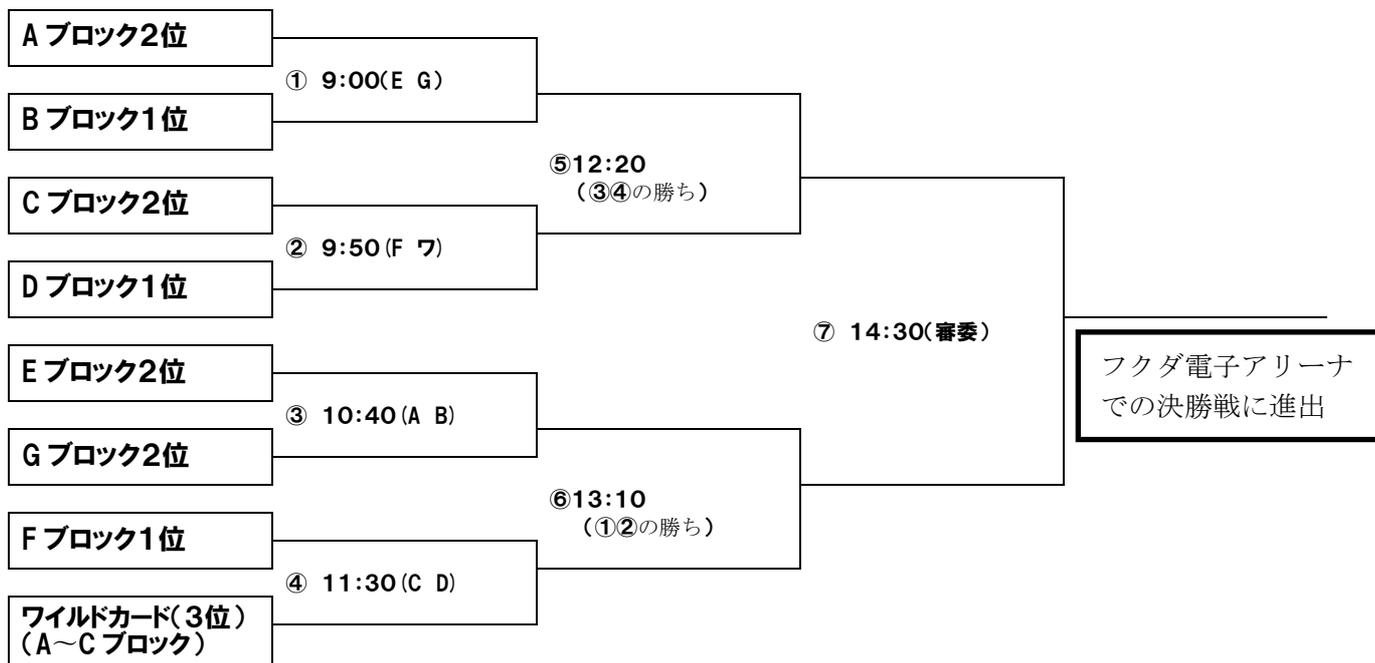
### (2) 決勝トーナメント

- ・ 予選リーグ1位、2位及びワイルドカード(3位の中の上位2チーム)の全16チームがトーナメント戦を2会場にて行う。それぞれのトーナメントを勝ち上がった1チームがフクダ電子アリーナでの優勝決定戦を行う。
- ・ 同点の場合は、PK戦(5人ずつ蹴り、6人目からゴールデンゴールとなる通常のもの)にて上位進出チームを決める。決勝戦も即PK戦にて決定するが、決勝戦のみ5人ずつ蹴り、決着がつかない場合は両チーム優勝とする。3位決定戦は行わない。
- ・ 予選の当該チームが決勝トーナメントに出場できない場合は、次の順位のチームが出場する。

**決勝トーナメント(A) 国分川調節池緑地広場会場**



**決勝トーナメント(B) 稲越小会場**



## 11. 運営方法

### (1) 審判について

- ・ 5チームリーグは各チーム1名、4チームリーグは各チーム2名の審判員(有資格者)を会場に派遣し、8:30から打ち合わせを行う。
- ・ リーグ戦会場では、試合の無いチームが審判の割り当てに沿って審判を行う。
- ・ 決勝トーナメントでは、1回戦の審判を割り当てに沿って各チームで行う。8:30までに決勝トーナメント進出の各チームは、2名の審判員を会場に派遣し、打ち合わせを行う。
- ・ 審判委員会には、決勝トーナメントそれぞれの会場の決勝戦をお願いする。
- ・ 審判服は必ず着用する。

### (2) その他

- ・ 各チームユニホームは2着用意する。(ピブス可)
- ・ 各チーム指導者のベンチ入りは3名とする。
- ・ 試合当日メンバー表を所定の書式にそって提出すること。
- ・ 怪我については、応急処置は行うが、その後は保護者の責任において処置する。
- ・ 会場は選手のベンチと保護者の応援場所を区別する。アップの場所やトイレ等の確認をする。
- ・ 会場には絶対迷惑をかけないように、ごみ等の始末をきちんとする。喫煙は会場で指定された場所で行う。
- ・ 駐車をする際には会場の指示に従い、フロントガラス付近にチーム名、氏名を明示すること。
- ・ 開会式は、行わない。
- ・ 各チームは必ず配布されている駐車証をフロントガラス付近に明示して会場に入ること。駐車場所は、当日の駐車係の指示に従うこと。
- ・ 会場責任者は、試合結果及び審判報告書を事務所に至急 FAX で報告する。
- ・ 会場責任者は、試合結果を記録 HP 担当(行徳 SC 田所)にメールで報告する。(FAX 不可)  
大会結果報告 市川市サッカー協会第四種委員会事務所 FAX 324-3207  
記録(HP)担当(行徳 SC 田所) メール:gyotoku\_swallow@major.ocn.ne.jp
- ・ 閉会式は決勝戦終了後、優勝・準優勝チームが参加し、フクダ電子アリーナで行う。
- ・ 3位チームの表彰は準決勝終了後に、国分川調節池緑地広場会場・稲越小会場にて行う。
- ・ 本大会はウェルフェアオフィサーの設置大会とする。

## 12. 感染症対策

(1) 試合開始前に施設に提出する文書を用意し受付時に本部に提出する。

- ① 市川市スポーツ施設利用時における新型コロナウイルス感染拡大防止のためのチェックシート
- ② 「市川市スポーツ施設利用者名簿」を受付時に提出。

(2) 保護者の観戦は可とするが、ソーシャルディスタンス(2m)を必ず守り、マスクを常に使用し、会話を控え、密を避けること。

(3) 試合開始から終了までの流れは以下のとおりとする。



## ・ 雷の対応について

- ①落雷の予兆があった場合、選手の安全確保を最優先事項とし、速やかに試合を中断し、危険性がなくなると判断されるまで安全な場所に避難する。
- ②試合開始後、雷（暴雨風や突発的な自然災害等）のために、試合を中断した場合、およそ30分間様子を見た上で再開できないと判断した場合、以下のように処理する。
  - ・前半が終了している場合、その時点のスコアにより試合成立とする。
  - ・前半の途中で中断し、再開できない場合は、中断時点からの再試合（スコア・出場選手・試合残り時間等、中断時点のものとする）を行うこととする。ただし、やむを得ない事情で該当選手の出場が困難な場合は、交代手続きにより再開することとする。
- ③試合の中断は審判員の判断で行うが、会場責任者を中心に試合関係者の連携を密にし、中止等の決定を行うこととする。

## 開会式

なし

## 閉会式

3月上旬

1. 開式の言葉
2. 表彰
3. 会長挨拶
4. 来賓挨拶・紹介
5. 閉式の言葉